

中正新報
中華人民民主政權中央人民委員會

吉岡獨歩選和歌

二萬七千噸

縣社の祭禮に

懸賞で募集

三

行富日神社境内

催されるが毎年の二十日

となつた同行列は

前に於て審査を行

氏現内閣が二年續けば國民の七割は平允に守る。

七

六二
九五

表影二三

を聞く此れも時候の副産

防組頭大會は今十

櫻花爛漫に浮かれ人出は

表彰式を舉行するが表彰

額と町内各料亭の收入も

立志傳中の小田吉治氏の人の

各種記念事業

常磐炭田中の成功者としてに身を投じて茲に三十年其
共名遠近に隱れなき石城郡間幾多の艱難に遭遇せしも
好問村小田吉治氏は炭礦界堅忍不拔の誠神を以つて事

出資する由なれば廿二萬圓氣と失業苦に悩む人々を差
か出来れば氏も又一萬圓を出し夢かと喜び不思
の貸金全部廻収が出来ればせてゐるとはお目出度ひで
氏も廿二萬圓を出資合計四であり幸運兒である

○ 握り添へ足す桜や蝶
　　花祭り乙女子なれば買
　　にけり

貴て開催されるが縣下各地へ
らの參會者五百數十名に達す
べく各會員の講演の外特別講演
として斯界の大家聲

平署管内
湯本消防組 二ヶ年
磐崎消防組 三ヶ年
夏井消防組十四年七ヶ日

氏が二十日の講演會で「輸血の實驗」と題して講演を爲すと但會員講演中の聞きもの

季節向磯田揚
御花見用折詰願

店主 遠藤市松
平町二丁目 電話三〇五番

舎屋塙 山崎合名會社
平町 電話一〇番

藤市へ
蒲鉾の御用は是非

大勉強

御進物には
ヤマフルの商品券が一番
醤油味噌たひら止宗
鰹節其他食料品

蒲鉾の御用は是非

一日席料茶代共 小人十
大人廿五
錢錢
飲食物の用意無之候に付御持參願
上候

市原醫院

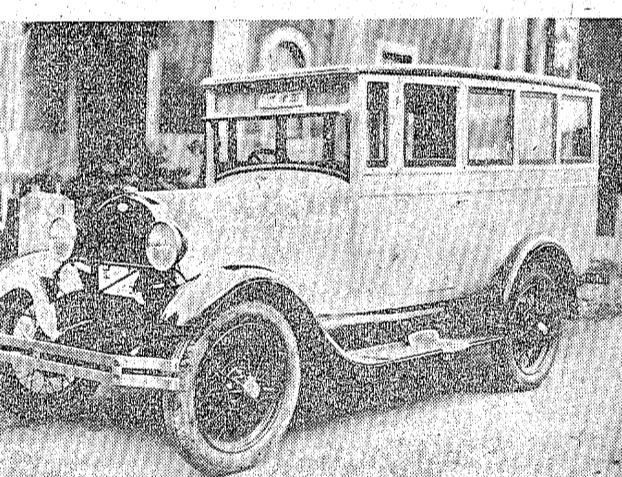
内科、小兒科
外科一般、婦人科
外科、梅毒、淋毒
市原卯太郎
市原陸郎
市原三三男
平町田町(電話一一四番)
入院隨時

石城郡飯野村
釀造元 永山繁木

商標
大拝慶
販賣
最優良
山清酒

野崎自動車商會

電話六五九番



平町停車場通り

御料理仕出し

平町二丁目

電話三三〇番

聚樂園
平町城山

方圓堂高山
都甲正三
平町二丁目

諸印判彫刻
附屬品

一式

一の物濯洗

御用
は海老原洗濯店へ
平町搔搗小路の
三拍子揃つた

町営親切迅速の

銘酒
近江

店支目馬

町田平

番四五二話電

良品廉賣に勝る商略なし
磐城平町五丁目
和洋銅鐵
金物問屋
久釜屋商店
電話九番
振替貯金口座東京一〇九五六番
磐城セメント株式會社特約代理店

平藝妓屋組合

確實敏捷は久の生命なり
平町料理屋組合
久釜屋商店
電話九番
一三九番
振替貯金口座東京一〇九五六番